

硬化肉盛用 ミグ溶接フラックス入りワイヤ

MT-CXA-21 *

JIS Z3326 YF4A-G-400 該当

MT-CXA-21D *

JIS —

耐食・耐熱・耐摩耗用

用途

バルブ及びバルブシート面の硬化肉盛、その他、石油化学工業などで耐食性・耐熱性・耐摩耗性が要求される箇所の肉盛溶接。

使用特性

1. MT-CXA-21 は溶着金属の成分が 13Cr-2Ni-1Mo になり、MT-CXA-21D は炭素鋼に 1 層肉盛溶接を行って溶接金属成分が、13Cr-2Ni-1Mo とするように設計された、ミグ溶接用フラックス入りワイヤです。
2. フラックス入りワイヤであるため、アークは安定しスパッタもほとんどなく、スラグの剥離性も良好でビード外観は非常にきれいです。
3. 耐割れ性に優れ、肉盛の際角出しが容易に行えるなどの作業性が良好で、耐食性・耐熱性・耐摩耗性に優れた溶着金属が得られます。

作業要領

1. 一般のミグ溶接機であればそのまま使用できます。
2. 予熱温度・パス間温度は 150℃以上として下さい。
3. 595～620℃の溶接後熱処理を行うと、機械的性質が更に良好となります。

溶着金属の化学成分一例(%)

銘柄	C	Si	Mn	Ni	Cr	Mo
MT-CXA-21	0.06	0.63	0.60	2.02	12.18	0.94
MT-CXA-21D*	0.07	0.34	0.56	1.66	12.00	0.80

※炭素鋼へ 1 層盛した場合の成分

溶着金属の硬さ一例(溶接のまま)

銘柄	HV
MT-CXA-21	392
MT-CXA-21D*	382

※炭素鋼へ 1 層盛した場合の硬さ

適正溶接条件(DCワイヤ十)

ワイヤ径 mm	溶接電流 A	突出長さ mm	シールドガス ℓ/min
1.6	250～350	20～25	Ar 20～25